

◆ 温海地域振興計画・地域まちづくり未来事業計画 概要 ◆

現状と課題

- 高い品質の農林水産資源
- 特色ある在来作物
- 各地に伝わる
伝統・文化・歴史資源
- 高い集落自治機能
- あつみ温泉
- NPO等地域活動団体
- 豊かな自然環境

地理的
地勢的
条件
地域の9割が
山林

人口減少
少子化
高齢化

負のスパイラル

- 農業の規模拡大が困難
- 若者が働く場の不足
- 地域の実情に応じた
移動手段が不足
- 地域コミュニティ基盤の脆弱化
- 商店・医療等
生活サービス機能低下
- 介護人口の増加
- 土砂災害・津波等の
災害リスクが高い

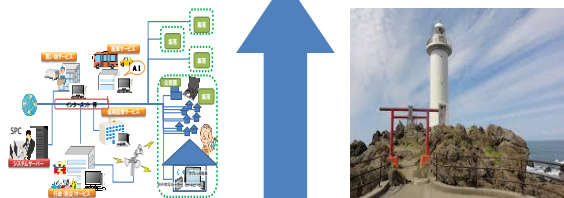
地域の活性化

- 地域を支える人口
- 地域を支える経済
- 地域を支える環境
- 地域を支えるブランド・プライド



重点的課題・地域振興の方向

- ◆「日沿道を地域の活力につなげる」
(地域資源を活かした産業振興)
- ◆「住み続けられる地域環境の形成」
(地理的条件を踏まえた人口減少対策)
- ◆「特色ある集落自治機能の維持と
地域活動団体の振興」



外部環境の変化

- 日本海沿岸東北自動車道
- ICT*の進展
- 関係人口の活用
- 新たな消費行動

地域振興の6本の柱

基本方針(1) あつみ温泉の魅力の向上と賑わいの創出

- あつみ温泉街の景観整備
 - あつみ温泉街の賑わいづくり
 - 魅力ある温泉観光地に向けた
中長期戦略の検討
- あつみ温泉バラ園整備事業
 - 温泉街景観づくり事業
 - 朝市広場環境整備事業
 - あつみ温泉集客イベント実施事業
 - あつみフードPR事業
 - 魅力ある店舗づくり事業
 - 温泉街フラワー整備事業
 - あつみ温泉観光戦略策定事業

基本方針(2) 日沿道延伸を活かした鼠ヶ関周辺地域の活性化

- 新「道の駅」を活用した地域振興
 - 既存「道の駅」の有効活用に向けた検討と施設整備
 - 鼠ヶ関地内の賑わいづくり
- 新「道の駅」関連人材育成事業
 - 道の駅「あつみ」しゃりん整備事業
 - はなさき路の賑わいづくり事業

基本方針(3) 自然・歴史・文化を活かした交流人口・関係人口の拡大

- 交流人口の拡大による地域活性化
 - 関係人口拡大の仕組みづくり
- あつみ体験旅行推進事業
 - 地域支援ネットワーク事業
 - 関川地区活性化計画推進事業

基本方針(4) 農林水産資源のブランド化

- 温海地域の食文化継承による
地域振興
 - 温海地域高齢農業者の
生きがいづくり
 - 地域資源を活用した
農村集落の活性化
- 糸の文化で新たな価値創造プロジェクト
 - しなの花活用プロジェクト事業
 - 温海地域在来作物振興事業
 - 温海地域小ロット農産物集荷システム整備事業
 - 鳥獣被害防止対策モデル事業
 - 産直組織活動基盤強化事業

基本方針(5) 次代を見据えた自治機能とコミュニティ拠点の機能強化

- 時代に即した情報伝達手段の構築
 - 地域コミュニティの基盤強化
- ICTを活用した課題解決研究事業
 - 地域コミュニティ基盤強化戦略事業

基本方針(6) 海・山・自然豊かに暮らし続けられる環境整備

- 資源を活かした地域活力の創造
 - 地域に即した交通手段の確保
 - 次代を担う人材の育成
 - 多様な協働による
克雪・利雪・親雪の推進
 - 高齢者を地域で支えあう環境づくり
- 温海地域遊休資産等利活用に向けた市場調査事業
 - 温海地域公共交通網形成事業
 - 温海地域高等学校等生徒通学費支援事業